

平成27年9月30日（水）
国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

平成27年度第3回 関東地方整備局事業評価監視委員会の開催結果について

関東地方整備局では、平成27年9月29日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議の結果、再評価案件6件が対応方針（原案）のとおり、了承されました。
なお、議事概要は、別紙のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) →募集・情報公開→公共事業の評価
URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会、
茨城県政記者クラブ、千葉県政記者会、
長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会見

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL. 048-601-3151（代表）

企画部技術企画官	いしおか 石岡	つとむ 勉	（内線3126）
企画部 企画課 課長補佐	たかはし 高橋	いわお 岩夫	（内線3153）

(別紙)

平成27年度第3回 関東地方整備局事業評価監視委員会

議事概要

1. 日 時 平成27年9月29日(火) 10:00~12:00
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 5階「共用大会議室501」
3. 出席者
[委員長]
家田 仁 (東京大学・政策研究大学院大学教授)
[委員]
朝香 博 (東京商工会議所地域振興部長)
楓 千里 ((株)JTBパブリッシング 取締役/ジャンル事業担当)
加藤 一誠 (慶應義塾大学商学部教授)
清水 義彦 (群馬大学大学院理工学府教授)
鈴木 誠 (東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授)
堤 マサエ (山梨県立大学名誉教授)
横木 裕宗 (茨城大学工学部都市システム工学科教授)
若松 加寿江 (関東学院大学理工学部教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

副局長 藤井、総務部長 岩下、企画部長 安田、河川部長 光成、
道路部長 村山、営繕部長 吉野、用地部長 金子 他

4. 議事概要

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備副局長

(2) 審議

1) 再評価

a 対象事業の概要説明

- ・ 河川事業 1 件、道路事業 5 件の概要説明

b 対応方針（原案）の審議

- ・ 事務局より説明された再評価 6 件は対応方針（原案）のとおり、了承する

<評価対象事業>

事業名	重点案件	事業箇所名	事業主体	対応方針 (原案)	審議結果
河川		利根川総合水系環境整備事業 (霞ヶ浦環境整備)	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
道路		一般国道 18 号 坂城更埴バイパス (坂城町区間)	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
	○	一般国道 18 号 坂城更埴バイパス (延伸)	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		一般国道 18 号 長野東バイパス	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		一般国道 18 号 野尻 I C 関連	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		一般国道 158 号 奈川渡改良	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承

○：特に重点的な審議を要する案件として選定された事業